



やはり家が良い(前半)

先日、入院が半年以上の心不全の患者さんの会議をインターネットで行いました。

60代の長身の男性の方が小柄なお母さんと一緒にモニターに出てこられ、ご本人は(家に帰ってき



松原 清二 医師

在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長
総合内科専門医・循環器内科医
・日本循環器学会専門医
・日本内科学会認定医
・認知症専門医
・認知症サポート医

ある日退院が本決まりし、(やはり家が良いなと)外に行ってみたいものだよ)と話をされていまし
た。それからその日の会議で待機をしていました。しばらくすると、患者さんが退院予定日を決めたの
ですが、その後、入院中に冠動脈バイパス手術をし
た所が詰まったり、心不全が悪くなったりとなか
な退院が出来ない状況が続きました。受け手
が小柄なお母さんと一緒にモニターに出てこられ、ご本人は(家に帰ってき

「在宅」を支える医師として、この方々これまで主治医の気持ちに伝えなければならぬと改めて襟を正された気持ちになりました。
帰ってきた翌日には

【まつばらホームクリニック】
☎ 042-439-1250
 西東京市東町 4-14-18-2F
 (訪問中のため不在が多い)
 ■電話対応 : 午前 9:00 ~ 午後 6:00
 ■定休日 : 土日 (祝日は診療)
 ■訪問地域 : 西東京市、東久留米・新座・練馬の一部

↑ 診療相談はこちらから

まつばらホームクリニック

風呂入ったり、たまにはある日退院が本決まりし、(やはり家が良いなと)外に行ってみたいものだよ)と話をされていまし
た。それからその日の会議で待機をしていました。しばらくすると、患者さんが退院予定日を決めたの
ですが、その後、入院中に冠動脈バイパス手術をし
た所が詰まったり、心不全が悪くなったりとなか
な退院が出来ない状況が続きました。受け手
が小柄なお母さんと一緒にモニターに出てこられ、ご本人は(家に帰ってき